

青森県保健医療計画（へき地医療対策）の取組について

地域医療対策協議会において協議する事項

青森県保健医療計画のうちへき地医療対策については、地域医療対策協議会において進行管理を行うこととされている。

■ 青森県へき地医療対策事業の取組の評価 【今回】

青森県におけるへき地医療対策事業の実施状況を評価し、円滑かつ効率的に事業を実施することを目的として毎年度評価を行う。

○第7次保健医療計画の評価

○第8次保健医療計画の進捗状況

【参考】へき地関係会議の経緯

■ H17～H28 へき地医療支援計画策定会議

平成17年9月設置の「あおもり地域医療・医師支援機構」の下部組織として「へき地医療支援計画策定等会議」を設置し、「へき地医療支援に係る実績（案）及び次年度の計画（案）」を作成していた。

平成23年度に「あおもり地域医療・医師支援機構」を「青森県地域医療支援センター」に改組し、従来「あおもり地域医療・医師支援機構」が所掌していた業務を「青森県地域医療支援センター」が包含する形で移行した。

■ H29～H30 地域医療支援センター運営委員会

青森県保健医療計画（へき地医療対策）の作成に伴い、平成29年度で「青森県へき地医療支援計画策定等会議」を廃止し、地域医療支援センター運営委員会がすべて所掌することになった。

■ H31～ 地域医療対策協議会

医療法及び医師法の一部を改正する法律（平成30年法律第79号）の施行に伴い、平成31年度から地域医療支援センター運営委員会は地域医療対策協議会に一本化することとされた。

平成31年度（令和元年度）以降、地域医療対策協議会においてへき地医療対策について協議することになった。